

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、10～18℃台を示し、平年並みの水温でした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網——月夜間に出漁日数が少なかった。西彼地区では、マイワシなどが1日1統当たり29トンの水揚げで、前週の4.8倍（前年を上回った）。五島奈留地区では、マアジなどが1日1統当たり1トンの水揚げで、前週の50%（前年並み）。北松南部地区では、ウルメイワシなどが1日1統当たり18トンの水揚げで、前週の1.3倍（前年並み）。
- イカ釣——スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり119kgの水揚げで、前週の73%（前年並み）。壱岐勝本地区では1日当たり38kgの水揚げで、前週を下回った（前年を下回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり1kgの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。五島奈留地区では1日1統当たり1kgの水揚げで、前週の50%（前年を下回った）。
- 定置網——対馬西岸地区では、マアジなどが1日1統当たり148kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり50kgの水揚げ。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（3/4～3/8の5日間）沖合イカ釣（船凍船）は、切揚中。沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖で操業。鳥取県西部（沖合船）入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>